

施工事例／導入事例



一般住宅
300mm



一般住宅
150mm/180mm/300mm MIX



一般住宅
150mm/180mm/300mm MIX

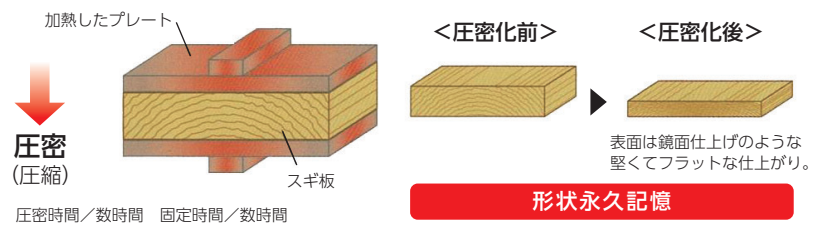


掛川市森林組合事務所
90mm

圧縮プレス装置による圧密の原理

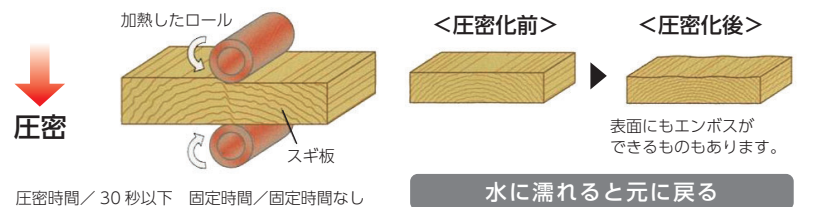
圧縮プレスの製法

加熱した圧縮プレス装置で長時間圧縮。全体を均一に圧縮するので板全体の硬度が向上し、永久的に形状を持続します。



一般的な表層圧縮

加熱したロールプレスでの圧縮が一般的。短時間で加工可能なものの、硬さはほとんど変化しません。



スギ圧密板目材の性能特性表

	木材工業ハンドブックデータ	スギ圧密材		木材工業ハンドブックデータ		
	スギ末圧縮	50%圧密	60%圧密	ナラ	ブナ	カバ
比重	0.38	0.81	1.03	0.68	0.58	0.60
硬さ (N/mm ²)	7.8	13.6	28.4	15.0	18.0	24.0
曲げヤング係数 (KN/mm ²)	7.4	12.5	17.1	10.0	12.0	13.0
曲げ強さ (N/mm ²)	64	137	171	100	80	105
厚さ摩耗量 (mm)	0.25	0.14	0.12	0.13	0.14	0.10

※試験方法：JIS Z2101 に従う。 ※数値は測定値を示し、保証値を示すものではありません。



オールスタッフ株式会社は認証された森林から産出された林産物の適切な加工・流通を認証する **FSC®CoC 認証** を取得しています。

FSC® (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会) 森林認証は、責任ある管理がなされた森林を認証する制度です。世界的な森林減少・劣化の問題と、グリーン購入の高まりを背景として生まれました。

FSC 認証には、森林管理を認証する「FM (Forest Management: 森林管理) 認証」と、認証された森林から産出された林産物の適切な加工・流通を認証する「COC (Chain of Custody: 加工流通過程の管理) 認証」があります。認証された製品には、ロゴマークがつけられ、環境意識の高まりとともに、この森林認証製品を選ぶ企業や生活者が増えています。



オールスタッフは、国際社会の一員として、「持続可能な開発目標」(SDGs) に賛同し、より良い国際社会の実現に貢献することをここに宣言します。

<代理店>

<販売元>

オールスタッフ株式会社

〒436-0048 静岡県掛川市細田 300
Tel : 0537-23-0131 (代) Fax : 0537-23-0133
http://www.allstuff.co.jp/

オールスタッフ 掛川市 [検索](#)



杉、桧材をプレス圧縮し強化加工した強度のフローリング

幅広圧密厚貼フローリング

複合タイプ／無垢タイプ

W : 90mm 150mm 180mm 300mm

高級感

時短施工

静岡県産

オールスタッフ株式会社

幅広圧密厚貼フローリング (複合タイプ)

特徴

- ・圧密加工による頑丈化の実現
- ・幅広加工が高級感と高い意匠性を実現
- ・幅広加工が作業者の施工時間の短縮を実現
- ・大径木の有効活用による森林の循環を推進

安心、安全な複合タイプのフローリングです。

公共施設に最も多く実績があります。
表面 3mm は無垢材ですので施工後の仕上がりは、限りなく無垢に近いです。
表面単板に使用されているスギ 60%圧縮材は、ナラ材の 2 倍程度の硬さです。

幅広圧密厚貼フローリング (複合タイプ)

300

12

3

製品サイズ

T15×W300×L1,800

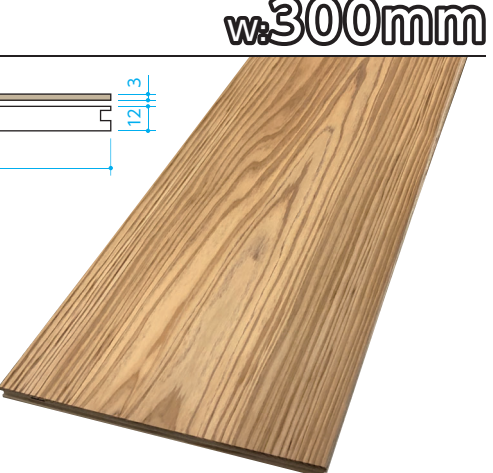
入数

1.62 m² (3 枚)

表面：圧密スギ板 60%、圧縮材 3mm

芯材：静岡県産針葉樹合板

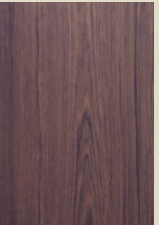
幅広



着色塗装可能です！

自然塗装とウレタン塗装に対応可能。

塗装例





ウォールナット調

チーク調

幅広圧密厚貼フローリング (複合タイプ)

180

12

3

製品サイズ

T15×W180×L1,800

入数

1.62 m² (5 枚)

表面：圧密スギ板 60%、圧縮材 3mm

芯材：静岡県産針葉樹合板

幅広



幅広圧密厚貼フローリング (複合タイプ)

150

12

3

製品サイズ

T15×W150×L1,800

入数

1.62 m² (6 枚)

表面：圧密スギ板 60%、圧縮材 3mm

芯材：静岡県産針葉樹合板

幅広



圧密厚貼フローリング (複合タイプ)

安心、安全な複合タイプのフローリングです。表面単板に使用されているスギ 60%圧縮材は、ナラ材の 2 倍程度の硬さです。

圧密厚貼フローリング (複合タイプ)

90

9

3

製品サイズ

T15×W90×L1,800

入数

1.62 m² (10 枚)

表面：圧密スギ板 60%、圧縮材 3mm

芯材：静岡県産針葉樹合板

床暖



床暖

幅広圧密フローリング (無垢タイプ)

無垢タイプのフローリングです。100%天然素材でアレルギー対策に最適です。スギ 50%圧縮材は、ナラ材と同等の硬さです。

無垢タイプ **12mm**

135~300

12

3

製品サイズ

T12×W135×L4,000

入数

2 枚

製品サイズ

T12×W150×L4,000

入数

2 枚

製品サイズ

T12×W180×L4,000

入数

2 枚

製品サイズ

T12×W300×L4,000

入数

2 枚

無垢タイプ **15mm**

135~300

15

3

製品サイズ

T15×W135×L4,000

入数

2 枚

製品サイズ

T15×W150×L4,000

入数

2 枚

製品サイズ

T15×W180×L4,000

入数

2 枚

製品サイズ

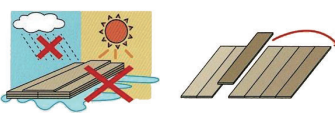
T15×W300×L4,000

入数

2 枚

1. 施工手順及び留意点

① 製品の搬入、保管



天然無垢材の材質上、膨張、収縮を防ぐために開梱した状態で必ず一週間以上放置し、十分に施工現場環境になじませてください。
保管は直射日光や雨水のかからない屋内の乾燥した場所に、台や棧木を介して水平に置いてください。天然無垢材を使用していますので、**一枚ごとに色柄が異なります**。施工前に必ず仮並べを行い、色柄のバランスを考慮して割り付けてください。

② 下地条件

根太貼工法

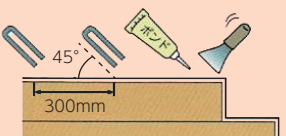
必ず合板の捨て貼りをし、合板は、12mm 以上の耐水合板を使用してください。また、捨て合板の間は、2～3mm 開け、継ぎ目段差がないように施工します。その際、捨て合板の継ぎ目とフロアーの継ぎ目が揃わないよう注意してください。

直貼貼工法

施工するモルタル仕上げ面は、緩やかな起伏で凹凸（不陸）は 1m につき 1mm 以下に調整し、平滑にしてください。部分的な小さな突起（コデによるムラなど）はグラインダーや金ヘラで削り取ります。

③ 接着条件

根太貼工法



フローリングは、必ず接着剤併用隠し釘打ち貼りとしてください。釘打ちは接着剤効果までの仮止めとします。
・接着剤 (JIS A5536)
ポリウレタン樹脂接着剤
・釘 ステープル釘

直貼貼工法



・接着剤 (JIS A5536)
エポキシ系 2 液型

④ 施工手順

根太貼工法

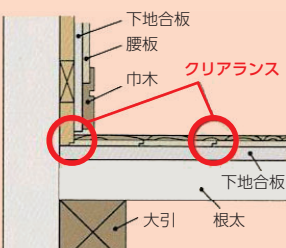
下地材の捨て貼り合板にポリウレタン接着剤を、フローリングの長手方向に対し直角方向に、ピード状（約 300mm ピッチ）に塗布した後、割付した墨出し線に沿って、曲がり、浮きがないように注意して、雄実基部に 40～45 度の角度でステープル釘を斜め釘打ちしてください。釘のピッチは 300～360mm 程度としてください。木材の吸湿による膨張を考慮して、フローリングの長さ方向、幅方向とも目地は接着・密着させず、十分でかつ均等な間隔を開けてください。目安として常時、空調設備が作動している場所に使用するフローリングは、長さ方向、幅方向ともに 0.3mm 程度の間隔とし、比較的外気の影響を受けやすい場所は、長さ方向、幅方向ともに約 0.5mm 程度の間隔を開けてください。

直貼貼工法

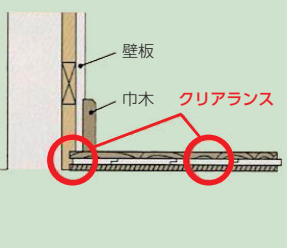
塗布量は、m²当り 600g 程度とし、専用クシ又はヘラを用いて均等に伸ばした上にフローリングを平滑に貼り付けてください。木材の吸湿による膨張を考慮して、フローリングの長さ方向、幅方向とも目地は接着・密着させず、十分でかつ均等な間隔を開けてください。目安として常時、空調設備が作動している場所に使用するフローリングは、長さ方向、幅方向ともに 0.3mm 程度の間隔とし、比較的外気の影響を受けやすい場所は、長さ方向、幅方向ともに約 0.5mm 程度の間隔を開けてください。

⑤ クリアランス

根太貼工法



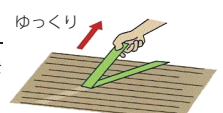
直貼貼工法



壁際部分は、湿気による突き上げの起こる恐れがありますので 5～10mm 程、間隔をとってください。間隔部はクッション材又はシリコンなどで充填してください。

2. 養生

① 期間



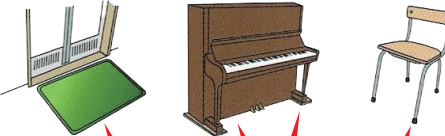
＜自然塗料塗装＞
養生テープ
＜ウレタン塗装＞
養生テープ
ゆっくり剥がす

② 注意点

- 無塗装品及び塗装品には、養生テープは絶対に使用しないでください。養生テープを使用しますと、剥がす際にフローリングに傷が付きます。また、塗装品の場合は塗装が剥がれます。
- 施工後は傷や水濡れから床材を守るため、床をきれいに清掃し養生シートを伏せてください。
- 養生シートの上からペンキや雨水等がかかるとシミになることがありますので注意してください。
- 養生シートは必ず養生専用シートを使用してください。シートは養生専用のもの以外を使用すると、床材表面を傷めたり、変色、ワックスのはじきを生じたり、粘着剤が残るので注意してください。
- 施工後は、高温多湿の状態で締め切ると、床材の突き上げの原因になることがあるので換気を十分にしてください。
- 養生期間が長期間になる場合は、吸湿などにより膨張する恐れがあり、その状況下における適切な処置をしてください。

3. フローリングのご使用時の注意点

① 出入り口、水回り



マットを敷板をゴムキャップを

② ピアノや家具などの重量物

室内に余分な土やホコリ及び水分を持ち込まないよう、屋外に面した出入り口には防塵マット等を設置してください。常時水がかかる恐れがある浴室の入口や洗面所等は、水切りマットのご使用をお勧めします。水に濡れたまま放置することでシミや変色だけでなく、カビの発生やフローリングの膨張による影れや反りの原因となります。

③ スリ傷やヘコミ傷

フロアー表面に傷がついて木部が見える場合、傷が小さければ、市販のウッドパテ等で補修してください。傷が大きい場合は、手直しが必要です。この場合、専門家に相談ください。

④ ヤニが発生した場合

天然木にはヤニを含んだ材があります。製品の中には施工後にヤニが発生する場合があります。市販のアルコールで拭き取ることで、フローリングを傷めずにヤニを除去できます。

注意

原板の状態では無節・上小節であっても、圧縮することでφ 10 程度の節・葉節が出てくる場合がありますのでご了承ください。材の産地や時期によってヤニが出る場合があります。

低ホルムアルデヒドタイプ <F☆☆☆☆>

フローリングから発生する有害物質「ホルムアルデヒド」の JAS (日本農林規格) 表示区分は F☆☆☆☆をクリアしております。
(F☆☆☆☆: 平均値 0.3mg/ℓ 以下、最大値 0.4mg/ℓ 以下)

幅広のフローリング材は環境保護活動にも貢献

大径木の節の少ないところをフローリング材として活用するとともに、耐久性の高い赤みの芯に近いところをデッキ材などの外構に利用し、大径木を無駄なく活用することができます。これは SDGs の考えのもと、環境保護活動にも貢献します。また、幅広のフローリング材を使用することで建築現場での施工手間を省略できます。







大径木の丸太

製材

半製品